



なのみ通信

令和6年度 筑前町立東小田小学校 学校通信 9月6日 第8号

自ら楽しみを創る子どもの育成

8月25日の愛校作業では、「草取り、草刈り、溝掃除、手洗い場掃除」等、学校の美化作業にご協力いただきありがとうございました。二学期の始業式の際に子どもたちに紹介させていただきました。



二学期のテーマは、「チャレンジ」です! ~始業式から~

長い夏休みを終え、子どもたちの元気な姿が学校に戻ってきました。保護者の皆様には、夏休み期間中の事故防止等、声かけや見守りをさせていただき感謝申し上げます。

さて、9月2日の始業式では、二学期、子どもたちと一緒に頑張りたいことについて、プレゼンテーションを使って話をしました。自ら楽しみを創る「なのみっ子」、楽しい学校をめざし、二学期は「チャレンジ」をテーマに取り組んでいきたいと思えます。

保護者の皆様には、一学期に引き続き、二学期もご支援ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

自分のチャレンジを見つけるヒント!

「まなび」

○自分の考えを書く
○考えを友だちに話す
○たし算・ひき算
かけ算・わり算
ができるようになる

○本をたくさん読む
○タイピングが上手に
できるようになる
○英語でのスピーチ
ができるようになる
など

「こころ」

○そうじにがんばる。
○会話の「あいうえ」
ができるようになる。
○たくさんの人に
あいさつをする。
など

○お手伝いをする。
○困っているともだち
やさみしそうなとも
だちに声をかける。
など

「からだ」

○給食を残さないよう
に食べる。
○楽しく会話をしながら
食べる。
○元気よく外で遊ぶ。
○持久走大会でタイム
を縮める。
○なわとびにチャレンジ
する。
など

~始業式での挨拶から~

~前略~

この「楽しい学校」を創っていくための二学期のキーワードは「チャレンジ」です。何かに挑戦し、あきらめず最後まで頑張ってみる。この「チャレンジ」することをみなさん一人一人が、そして、学級、学年で見つけてほしいと思えます。

~中略~

「やれば、できた。」これは、勉強だけではありません。毎日の生活の中にチャレンジできること、チャレンジしてみようと思うことはたくさんあります。二学期は、みなさん一人一人がチャレンジしようというものを一つ決めて下さい。そして、学級や学年みんなでチャレンジしようということも一つ決めてほしいと思えます。

「やれば、できた。」ことは自分への自信、「自分が誰かのために、チャレンジしたこと」は、きっと誰かが喜んでくれ、そのことができた自分、これも自分への自信につながります。ぜひ、二学期は、チャレンジをキーワードに楽しい学校をつくっていきましょう。

自分のチャレンジを見つけるヒントを紹介します。

まずは、「まなび」です。

自分の考えを書く。自分の考えを友だちに話す。たし算やひき算、かけ算やわり算ができるようになる。図書館の本をたくさん読む。タイピングが上手にできるようになる。英語でのスピーチができるようになる 等

次は、「こころ」です。

学校がピカピカになるように掃除に頑張る。なのみ会話の「あいうえお」ができるようになる。たくさんの人に挨拶をする。先生や友だちのお手伝いをする。困っている友だち、さみしそうな友だちに自分から声をかける 等

最後に「からだ」です。

苦手な給食も残さないようにチャレンジする。楽しく会話をしながら給食を食べる。友だちをさそって元気よく外で遊ぶ。持久走大会でタイムを縮める。縄跳びにチャレンジする。等

みなさん、一人一人チャレンジすることは違いますが、ぜひ、自分の目標、チャレンジすることを決め、あきらめず、続けてみて下さい。きっとできるようになった時の喜びや友だちや周りの人が喜んでくれたときのうれしさを感じることができると思えます。

このことが、自分たちで楽しみを創ることにつながり、学校全体が楽しい学校になっていくはずです。~後略~